

令和3年度東淀川区区政会議第2回（仮）安全・安心部会 会議録

1 日 時 令和4年1月13日（木）午後7時から8時30分

2 場 所 東淀川区役所3階 区民ホール

3 出席者の氏名

（東淀川区区政会議（仮）安全・安心部会委員）

上杉 知永子議長、藤野 進副議長、植原 孝廣委員、宇田 聖司委員、小川 恵司委員、
西本 和三委員、野掛 みゆき委員、橋本 理香委員、堀 智佐子委員、矢森 茂一委員

（東淀川区区政会議（仮）教育・健康・福祉部会委員）

窪田 学委員

（東淀川区選出市会議員）

石川 博紀議員、橋本 まさと議員

（東淀川区役所）

前田地域課長、川上総務課長、畠山窓口サービス課長、岡田総合企画担当課長、奥野安全安心企画担当課長、大橋地域課長代理、南地域課担当係長 他

4 委員に意見を求めた事項

議題（1）議長・副議長の選任について

（2）部会名について

（3）東淀川区将来ビジョン（素案）について

（4）令和4年度東淀川区運営方針（素案）について

（5）その他

5 議事内容（発言者名及び個々の発言内容）

○南係長 それでは、定刻となりましたので、ただいまより令和3年度東淀川区区政会議第2回（仮称）安全・安心部会を開催いたします。

委員の皆様におかれましては、お忙しいところ、また、夜間にもかかわらずご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

私は、本日の司会進行を務めさせていただきます東淀川区役所地域課、南でございます。どうぞよろしく願いいたします。

初めに、地域課長の前田よりご挨拶を申し上げます。

○前田課長 皆様、こんばんは。地域課長の前田でございます。いつも大変お世話になっております。

今日も夜間のお疲れのところ、また、ひときわ寒さの厳しい日になってしまいますけれども、このようにお集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。

市中のコロナの感染状況が爆発的でございます。今日、本日もその辺の対策も兼ねまして、この大きな会場、区民ホールを使わせていただくことにしております。換気のこともございますので、戸などを開けさせていただいております。暖房のほうは入れておるんですけども、どうしてもお足元等、涼しい風が通ってしまうこともあるかと思っております。寒いときは遠慮なく上着をお召しになっていただけたらなというふうに思っております。

さて、本日の部会は、この新しいメンバーさんになって初めての部会ということになります。先般、学習会にもご参加をいただきましていろいろご理解を深めていただけたのかなというふうに思っております。本日は、お決めいただきたいことが2点とご議論いただきたいことが別でございます。

お決めいただきたいのは、議長、副議長の選任、これは先日も、前回のときもご推薦をいただいたんですけども、正式の部会での決定ということになりますので、そのあたりをお決めいただきたいと思っております。

もう一点は、こちらの部会の名称でございます。新しくなった部会でございますので、その名称をお決めいただきたい、この2点をまずお決めいただきたいと思っております。

その後、ワークショップのお時間を設けさせていただいた上で、東淀川区の将来ビジョンの素案、それから令和4年度運営方針の素案、こちらについていろいろとご議論をいただきたいというふうに考えております。

大変たくさんテーマがある部会でございますので、皆様が有効にお時間を使っていただけるように私どもも努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

○南係長 ありがとうございます。

今回、委員改選後の最初の正式な部会でございますので、委員の皆様のご紹介をさせていただくところではありますが、本日は非常に多くの議題がございます。既に本会や学習会でお会いしているところでもありますので、誠に恐縮ですが、委員の皆様のご紹介や職員の挨拶は省略させていただき、お手元の配席図でご確認いただきますようお願いしたいと存じます。

本日まで出席いただいております市議会議員のご紹介をさせていただきます。

市会議員の石川議員です。

○石川議員 石川です。今日はよろしくお願いします。

○南係長 橋本議員です。

○橋本議員 橋本です。よろしくお願いします。

○南係長 どうぞよろしくお願いいたします。

続きまして、本日の定足数の確認をいたします。本日は9名の所属委員にご出席いただき、委員定数の半数以上でありますので、この会議が有効に成立していることをご報告いたします。

また、他部会より1名の委員がご出席されています。

本日の会議の様子につきましては、会議録を後日公表するとともに、写真を撮らせていただき、ホームページなどに掲載させていただきますので、ご了承ください。会議録案ができましたら、本日ご発言いただきました委員の皆様に発言内容をご確認いただきますので、ご協力をお願いします。

続きまして、お手元の資料の確認をさせていただきます。

まず、本日配付しております議事次第と出席者名簿及び配席図はありますでしょうか。

続きまして、先月の学習会で使用した【資料1】東淀川区将来ビジョン（素案）、【資料2】令和4年度東淀川区運営方針（素案）概要版と先日お送りさせていただいた【資料3】ワークショップ用シートはご持参いただいておりますでしょうか。

【資料4】学習会議事概要、【資料5】部会別委員名簿については各自でご確認のほうをしていただくようよろしくお願いします。

資料はそろっておりますでしょうか。よろしいですか。

では、最初の議題に入ります。

議題1、議長、副議長の選任についてです。

議題1については、部会の議長が確定とはなっておりませんので、事務局が進行をさせていただきます。

区政会議の根拠法令でございます区政会議の運営の基本となる事項に関する条例で、議長、副議長につきましては、互選により選任するということが定められております。

なお、本議題につきましては、部会に関する項目になりますので、所属部会委員の皆様で決定してまいりたいと存じます。

大変恐縮ですが、本日ご参加の他部会委員の方におかれましては、この議題ではご発言等を控えていただきますようお願いいたします。

議長の選出についてですが、先日の本会での部会分けの際に上杉委員を推薦とのお声がありました。皆さんいかがでしょうか。よろしければ拍手をお願いします。（拍手）

ありがとうございます。

それでは、当部会の議長につきましては、上杉委員をお願いしたいと思います。

続きまして、副議長の選出についてですが、先日の本会での部会分けの際に藤野委員を推薦

とのお声がありました。皆様いかがでしょうか。よろしければ拍手をお願いいたします。（拍手）

ありがとうございます。

それでは、当部会の副議長につきましては、藤野委員にお願いしたいと思います。

議長、副議長は前の席に移動していただいてよろしいでしょうか。

早速ですが、よろしければ議長、副議長より一言ずつご挨拶をいただけますでしょうか。

○南係長 それでは、ここから進行につきましては、ただいま就任いただきました上杉議長にお願いしたいと存じますので、議長、お願いします。できましたら、一言ずつご挨拶をいただいてから議長のほうご進行いただきたいと思いますと思います。

○上杉議長 こんにちは。議長を務めさせていただきます上杉です。よろしくをお願いいたします。（拍手）

○藤野副議長 すみません、副議長のほうを務めさせていただきます公募委員の藤野です。よろしくをお願いいたします。（拍手）

○上杉議長 座らせていただきます。すみません、はっきり言って不慣れなもので、ちょっとちぐはぐするかも分かりませんが、皆様のお知恵を拝借しながら議長を務めていきたいと思っております。

万が一、私のほうで不都合な発言があるようでしたら、ちょっとそこちやうでというふうにおっしゃっていただいて、温かみのある部会にしていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。各議員の方たちにもご協力いただきたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

座らせていただきます。

それでは、次の議題に入ります。

議題2、部会名についてです。

皆様からご意見をいただき、決めていきたいと存じます。

ご発言に当たっては、挙手をいただき、私からの指名の後、お名前を名のっていただいた上でご発言いただきますようお願いいたします。会議録のことがございますので、必ず最初にお名前を言っていただくようお願いいたします。

すみません、小川委員、よろしかったら部会名について何かご意見ございましたらお伺いしたいんですが。

○小川委員 小松の小川です。

特に考えていないんですけれども、今までは安全・安心部会というふうになっています。それから各皆さん方の地域でも同じような部会というか、そういうふうな議論があると思うんですよ。やはりそのまま安全・安心部会が私はいいかと思います。

以上です。

○上杉議長 ただいま小川委員のほうからご意見がございましたが、このまま安全・安心部会という名称でいきたいと思いますが、皆様、意見はございませんでしょうか。

植原委員、どうぞ。

○植原委員 新庄地区の植原です。

今し方、小松の小川さんのほうから安全・安心でいいんちがうかという意見が出ましたが、私はこれに安全・安心・まちづくり部会、まちづくりを入れたらどうかなと思います。

○上杉議長 植原委員、ありがとうございます。

今2択ですね。小川様の安全・安心部会と植原様の安全・安心・まちづくり部会という2択のお名前を挙げていただいたんですが、ほかに何かすばらしい部会のお名前を考えられた方いらっしゃいませんか。

それでは、2つの意見でどちらかに決めさせていただきたいのですが、まずは、小松の小川委員から挙げられた安全・安心部会にご賛成いただける方、挙手お願いしてよろしいでしょうか。

ありがとうございます。

続きまして、新庄地区の植原委員から挙げられました安全・安心・まちづくり部会にご賛同いただける方、挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。

それでは、今、新庄地区、植原委員のご意見がございました安全・安心・まちづくり部会という名称にさせていただくことに決まりましたが、ご異議ございませんでしょうか。ご異議なければ拍手をお願いいたします。（拍手）

そして、次の議題3です。東淀川区将来ビジョン（素案）、議題4、令和4年度東淀川区運営方針（素案）について、区役所からご説明をお願いいたします。

○前田課長 地域課長の前田でございます。

本日、大変貴重なお時間のところでもございまして、学習会のほうで一通りのご説明を一旦終わらせていただいたかなというふうに思っております。

議題3のほう、将来ビジョン、こちらにつきましては、資料1のほうの1ページと4ページと5ページ、こちらのテーマについてご議論を進めていただきたいと思っております。

議題4の令和4年度東淀川区運営方針、こちらにつきましては、資料2、こちらの1枚目の表紙のようになっておりますところをご覧いただきたいのですが、この中の左側上、1番の自助・共助を担う地域力とにぎわいのある元気なまち、これは1ページと2ページ、右側中段の4番、安全・安心のまち、ページでいきますと10ページ、11ページ、12ページ、そして右の一番下でございます区民の役に立つ区役所があるまち、これは13ページから16ページ、ここの部

分についてご議論をいただけたらなというふうに思っております。

内容につきましては、先ほども申し上げましたように一旦学習会でお話をさせていただいておりますので、ワークショップの中でこれがもうちょっと分からなかったとか、ここはどういうふうな意味なのかなというようなご質問をいただきましたら、その中でご説明をさせていただきたいと思います。

以上でございます。

○上杉議長 ありがとうございます。

では、皆様から議題3、4についてご意見をいただきたいと存じますが、内容についてより活発に議論いただくために、今回は一旦部会を休会にし、2班に分かれてワークショップによる意見交換をしていただきたいと思います。

ワークショップ用シートを使って進めてまいります。ワークショップのご意見ややり取りをまとめていただき、区政会議再開後、各班より発表していただきます。各班には職員の方に入っていただき、サポートや記録をしていただきます。

ここで、区政会議安全・安心・まちづくり部会は一時休会とさせていただきます。

(休 会)

○上杉議長 それでは、これより区政会議を再開いたします。

各班で出された意見等について、発表者の方からまとめて発表していただきます。

会議録のことでございますので、まず、お名前を名のっていただいた上でご発言いただきますようお願いいたします。

では、まず、小川さんの班からお願いいたします。

○小川委員 A班、小松の小川です。

自助・共助、安全・安心のまち、区民に役立つ区役所等々議論したのですが、ここに我々の意見を全部書いていただきました。ちょっとまとめてないので全部読ませていただこうと思っています。

まず、めざす状態ですけれども、皆さんもお読みになったと思いますが、幅広い世代とか、そういうのを書いているんですけれども、もっと具体的に表現してほしいということを言われました。例えば高齢者や障がい等のマイノリティー、そういう生活弱者のこともいいのではないかとということです。

それからヤングケアラー、メンタルが弱くなっている方のサポートがもっと必要ではないかというふうなことと思われまます。

それから5年間の施策の方向性ですけれども、各地域のICT活用の進み方はばらばら、できる人とできない人、あるいは若い人と高齢者の人、パソコンですとか、そういうのを使い方が分かっている人、分からない人がいますねと。

それから前回もあったと思うんですけども、西部地域、例えば新大阪のほうなんかですけども、企業として包括協定してもらおうところがあるのかと。

それからそれとは別に人権センターに備蓄倉庫をつくったらどうですかというふうなこともありました。

実践していく過程が難しいのではないかということです。

それから具体的な取組ですけども、区のホームページを案内されることが多々あるんですけども、利用者側にとってはそれに対応できない人もいますねと。それは地域や連合でも周知してほしい、してもらいたいと。それから区のホームページ、せつかくホームページが出ているんですけども、それを見てもらうための動機づけができる広報、こういうホームページにこういうのを書いていますよというふうな広報を出してほしいなという意見もありました。

それから広報紙の配布ですけども、これは区民の約3割には届いていませんよと、広報紙が。それから毎月でなくてもいいので全戸配布してくれたらいいなと、そうすれば地域の人に情報が入るのではないかというようなことです。

それから東淀川区のホームページがすごく見にくいと、日々の情報を更新してホームページのつくり方をもっと見やすいように工夫してほしいなというような意見もありました。

区の広報紙を小学校に配布して持ち帰ってもらうのもどうかと。そうすれば親御さん、家族の方も見られますし、全員が見やすくなるんじゃないかと。

それと、これ、皆さんマイナンバー、みんなやってはると思うんですけども、マイナンバーのカードの間合せの対応で対応した人が答えられなかったことがありますよと。それ、おかしいというようなことがありました。あと難波と梅田でできる手続が、東淀川区、区でできないのはどうしてなのかと。同じ大阪市内で何でそういうことが起きてるのかという意見でした。

すみません。それからこれは安全・安心部会、いろいろと書いてあるんですけども、いっぱい書いてあって、具体的にもうちょっとどうしたらいいのか、何が書いてあるのか、具体的に書いてほしいなと。項目が多過ぎてどういうふうに理解したらいいのか分かりませんと。

それからあと地域の温度差は、知っておられる方、知らない方、それからよくされている方、していない方、いろんな人がいるんですけども、その地域の温度差を解消、同じ区の中で生活しているのだから地域の温度差の解消をどうしたらいいのかと。

それから区役所は地域にどう知らせてくれるのかと、やっていることを。

それから、すみません、これ、淀川3区ですけども、防犯カメラが6か所しかないと。6か所あったのが2か所に減りましたねということもありました。

それからお医者さんの関係、医療の関係ですけども、医誠会病院、移転後どこに行くのと、ちょっと離れているんですけども。

それから備蓄物資、皆さん、備蓄物資を地活なんかから備蓄物資があると思うんですけども、その備蓄物資をどうして保管したらいいのかと。いろんな大きい場所ですとか、小さい場所あるんですけども、ばらばらになっているのでどうしたらいいのかと。例えば民間に委託して預けて必要なときに持ってきてもらったかどうかということがありました。

それから資料全体ですけども、誰もが資料がいっぱい細かいんですが、悪い言い方をしましたらだらだらと書いているので、それを例えば箇条書にして短編的にやってほしいなど。

それからあと最後ですけども、部会だけではなしにもう少し細かい学習会、そういうのも持ってもらえたらありがたいなということです。

以上、A班からありましたことを報告します。ちょっと長かったんですけども、以上です。
○藤野委員 公募委員の藤野です。

続きまして、こちらの班で話し合った内容を発表させていただきます。

まず、経営課題1の分野について、地域で新しい担い手があまり見つからないという話をずっとこのもう何年も話をしてきているんですけども、その中でどういうことに手を貸してほしいとかあるいはどんなことで困っているとか、こういうことだったら協力できるとか、そういうもののマッチングができればいい活動ができていくのではないかとか、あとは一人一人の負担軽減を考えていくべきで、そうすることで協力してくれる人が増えていくのではないかと。5年後、10年後よりまだ活動ができていいる今、今取り組んでいくことが大事じゃないかなという意見がありました。

やはり今またオミクロンという感じになってきているんですけども、このコロナ禍の中で、集まることで分かる楽しさがある中で集まれない状況で、一方で、外出しなくてもある程度のことのできてしまうことが分かった状況、良い面、悪い面、それぞれあるんですけども、その中で新しい活動の分野ができていくのではないかなという意見がありました。

あとは地域の役員さんの高齢化があって、引き継ぐにも世代間でうまく引き継いでいけるのかなと。私が初めて委員になったときにもあった話なんですけども、やはりその今日もある委員から意見いただきまして、60歳で地域では若手だというのを久しぶりに聞いて、やっぱり時間がたってもそこは変わっていないのかなというのをちょっと再確認、個人的にはさせられました。

続いて、経営課題4、安全・安心のまちについてなんですけども、まず、防災関係で、避難所とか防災倉庫というのが割と東淀川区は低い土地で、水害で沈んでしまうまちの中で低い位置にあるものが多いので、そういうものに対してどのように災害時に取り組んでいくかということを考えていかなければいけないかなという意見がありました。何メートル水につかるかと漠然と言われても分からないので、例えば何階までつかりますよとかあるいは区役所の壁に線を引いてここまでつかりますよというようなビジュアル的に分かりやすい示し方も面白いで

はないかという意見がありました。

あとは、避難とかについて企業との協力とかも必要じゃないかと意見がありました。

あとは、青パトで今防犯の活動をしていますけれども、防災の広報も併せてしていくことで日頃の防災への取組というのをも広めていったらいいのではないかと意見がありました。

その中で、あとは防犯に関係するところで、やっぱり青パトに乗られている方も高齢化が進んでいるので、若い人が乗れるような機会をつくっていったらいいなというものがあったりとかしました。

あとは、小さな明かりをつけることで防犯をしていこうとか、そういう意見もありましたし、交通安全についてはやはり無灯火の自転車が多かったり、やはりマナーの悪い自転車の運転があるという意見がございました。

最後、経営課題5についてなんですけれども、主に広報に関して中心に話をいたしまして、やはり情報を見に行く人と情報を待って受け取る人によって、例えばツイッター、LINE、ホームページ、広報紙、それぞれニーズが違うのかなという意見がありました。LINEについてちょっと掘り下げて話をしていまして、例えば定例で毎日同じ時間に東淀川区からのお知らせですという形で流していくというのはどうかという意見や、あとは時間を決めずに乱発すると見なくなる人が増えるのかなという意見がございました。

以上でございます。

○上杉議長 各班から意見等を発表していただきましたが、区役所から対応方針等のご説明をお願いいたします。

○前田課長 大変活発なご議論をいただきまして、正直なところこんなに熱の入ったご議論を久しぶりに聞かせていただいたなど大変ありがたく思っているところでございます。ご意見の中身を伺ったところでも多角的な検討をいただいたり、いろいろな方向性を示していただいているもの、または具体的な取組のアイデアを書きいただいている、教えていただいているもの、それもまた、こんなところが分からへんよとか、資料も分かりにくいところがあるんじゃないかなと、気がついてなかったようなところもいろいろご指摘をいただいたかなというふうに思っております。

本当にこのホワイトボードを両面使うほどご意見をいただけまして、これは真摯に受け止めて対応方針をお返しせなあかんというふうに考えているところでございます。

ただ本日これだけたくさんのご意見をいただきましたので、今ここでお返りする時間がないかなというふうに考えております。皆様からいただきましたこのご意見、ご質問、方向性等をまとめまして、ペーパーで皆様のお手元にお戻しさせていただくとともに、A班のほうで最後のほうにご提案がありましたが、もっと細かい学習会をしたいと、こんなふうにもっと議論を深めていきたいというふうなご提案もいただいております、それも大変ありがたい方向性だ

など思っております。

皆様のお時間をまた取らせていただくこととなりますけれども、ぜひともそういう場面を設けまして、また詳しくお話を進めさせていただけたらなど、このように考えております。本日のところは、個別で回答をすることは控えさせていただきたいと思っております。

以上でございます。

○上杉議長 ありがとうございます。

そういたしましたら、ご出席の議員のご助言などがございましたらお願いできますでしょうか。

まず、石川議員からお願いいたします。

○石川議員 今日活発な議論を聞かせていただきまして大変勉強になりました。ありがとうございます。

5年間の方向性というようなお話であったわけですがけれども、明日のコロナがどうなっているか分からない中で、5年後、うん？とも思うんですけれども、令和7年、2025年、あと3年もすると万博が終わっていると。そのときには言うまでもなく車が空を飛んでいるということのようなんですけれども、車が空を飛ぶとなれば皆さんが地域で運行して下さっている青パトも空を飛んでいるのかなと。今の青パトがそのまま空を飛ぶというと現実的なものではないですけれども、ドローンで地域の見回りをするとかいうことは実際に始まっているのかなと、そういうことがもし始まったのであれば区役所のほうに、各連合に空飛ぶ青パトを用意してよというようなこともまたこういった場でお話ししていかなければいけなかったりするのかな、その空いた労力でさらに皆さんほかの地域活動を何か取り組んでもらえるようにしていただいたりあるいは少しでも負担を減らしていけるのかなと、そんなことを思いながら今日のお話を聞かせていただきました。今日もありがとうございます。

○上杉議長 ありがとうございます。

続きまして、橋本議員よろしくお願いたします。

○橋本議員 どうも皆さん長い時間にわたりまして、活発な議論、参加、拝見させていただきましてありがとうございます。

私自身、11月から議員をさせていただいて、この区政会議、もう一つの班の勉強会とかも含めて3回、4回参加させていただいた中で、さっき前田課長からもお話があったとおり、これまでもう少しそのときに活発な議論の印象がなかったので、すごいこんなに意見がなされて、回を重ねてこられたというのと少人数というところも、班分けとか、途中でワークショップされたりなんかというのはよかったんだろうなと思っております、区役所の方々も工夫いただいております、すごい素晴らしいなと思っております。

私も会社員時代によくこういう、この会社をどうみんなをよくしていきましょうかみたいな

意見を問うたりすると、大体こういういろんなこうしてほしいとか、ここがちょっとみたいな意見がばっと出て、さっき前田課長からこのいただいたご意見を一つ一つどう対応されるかを方針をまとめてとおっしゃったのは、これは私、それこそ維新がよく言う民間の感覚じゃないんですけれども、すごいなと思ひまして、割と普通の会社とかでこういうのをやったときに、ばっと出た後、気持ちは分かりましたと言ひながら、何となくその後対応方針が見えないのが多いんですけれども、東淀川区の区役所さんを含めて、大阪市の役所さん、すごく丁寧に向き合つていただいているなと思ひていますので、そこは私も一緒に入らせていただきながら、今日出た議論とか意見とかを本当に皆さん課題意識を持ってされていた結果だと思ひますので、しっかり5年後と言わずすぐにまちづくりに生かしていけるように私も頑張つてまいりたいと思ひますので、これからもよろしくお願ひいたします。

○上杉議長 ありがとうございます。

今回の部会でいただきましたご意見を踏まえ、区役所で東淀川区将来ビジョン（案）や令和4年度運営方針（案）へと反映されるとのことです。

本日の部会での議事は以上になります。皆様ありがとうございます。

ここからは進行を事務局にお返しいたします。

○南係長 議長、副議長、ありがとうございます。

参加の委員の皆さん、併せてありがとうございます。

本日いただきましたご意見を踏まえ、将来ビジョンなり運営方針へと検討を進めてまいりたいというふうに思ひます。

次回ですが、2月には学習会というところで取組を進めていきたいというふうに思ひます。

これをもちまして、令和3年度東淀川区区政会議第2回安全・安心・まちづくり部会を閉会します。